



宮崎労働局長 記者発表項目一覧

令和5年9月29日（金）

記者発表項目

- ① 一般職業紹介状況《令和5年8月分》（9月29日発表）
- ② 令和5年度 新規高校卒業予定者の求職・求人等の状況（8月末）
- ③ 「就職氷河期世代 支援機関見学ツアー」を開催します
- ④ 宮崎県最低賃金額の改定前日に周知・広報を実施
- ⑤ 宮崎労働局広報紙「GOGO!宮崎労働局」（第79号）

担当窓口

宮崎労働局 雇用環境・均等室 企画・調整係 長田

宮崎市橘通東3-1-22 宮崎合同庁舎4階

TEL:0985-38-8821

宮崎労働局発表
令和5年9月29日解禁

【照会先】

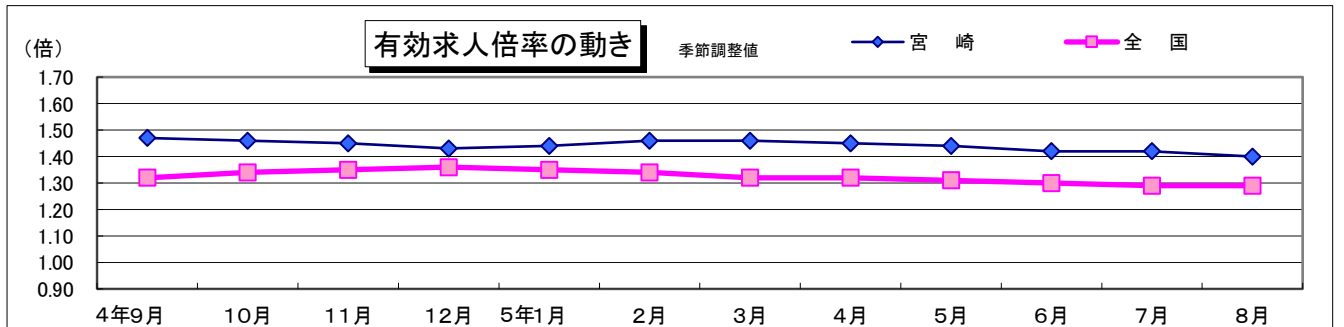
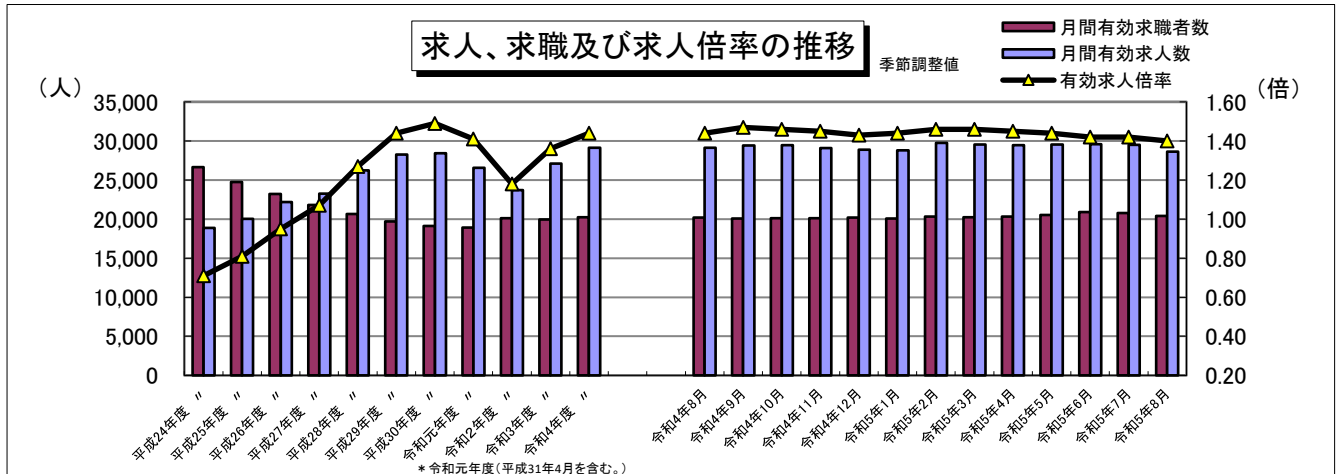
宮崎労働局職業安定部
部長 伊藤 昌史
職業安定課長 宮元 三治
地方労働市場情報官 児玉 聡子
(代表電話)0985(38)8823

一般職業紹介状況(令和5年8月分)

令和5年8月の有効求人倍率(受理地別・季節調整値)は、1.40倍と前月より0.02ポイント低下。
有効求人倍率は、98ヶ月連続で1倍台を維持。
正社員有効求人倍率(原数値)は、1.12倍と前年同月より0.01ポイント上昇。
雇用失業情勢は、求人が求職を上回る状況が継続しているものの、今後物価上昇等が雇用に与える影響に注視する必要がある。

- ・令和5年8月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月より0.02ポイント低下。
- ・【有効求職者数】は、前月比(季節調整値)で1.7%減、前年同月(原数値)で1.1%増。
- ・【有効求人数】は、前月比(季節調整値)で2.8%減、前年同月比(原数値)で2.0%減(32ヶ月ぶり減少)。
- ・【新規求職者数】は、前年同月比(原数値)2.9%減、【新規求人数】は、前年同月比(原数値)5.5%減となった。

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比1.7%減少し、有効求人数(同)は前月比2.8%減少した結果、前月より0.02ポイント低下し、1.40倍となった。
新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.9%(119人)減少となった。なお、有効求職者数(原数値)は、前年同月比で1.1%(235人)増加と4ヶ月連続の増加となっている。
新規求職者(一般フルタイム・パート)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が0.5%(6人)減、離職者は4.0%(107人)減、無業者が1.7%(6人)減となった。なお、離職者のうち、事業主都合離職者は14.0%(68人)減となっている。
一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で5.5%(537人)減少となった。また、有効求人数(原数値)は、前年同月比で2.0%(577人)の減少で32ヶ月ぶりの減少となっている。
新規求人数を産業別にみると、前年同月比で18産業中8産業で増加となった。内訳としては、情報通信業で31.0%(90人)増、運輸業、郵便業で19.7%(60人)増となる一方、製造業で22.3%(244人)減、サービス業(他に分類されないもの)で12.9%(216人)減等(18産業中10産業で減少)となったことから、全体で537人(5.5%)の減少となった。



有効求人倍率<季節調整値、倍>

	令和4年				令和5年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
宮崎	1.47	1.46	1.45	1.43	1.44	1.46	1.46	1.45	1.44	1.42	1.42	1.40
全国	1.32	1.34	1.35	1.36	1.35	1.34	1.32	1.32	1.31	1.30	1.29	1.29

○季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

(注1)本公表資料における有効求人倍率、有効求人数、新規求人数は、宮崎労働局管内のハローワークが受理した求人数(受理地別求人数)により算出したものである。

(注2)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

1. 新規求職の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求職者数】(季節調整値)は、4,238人で0.3%(12人)増加となった。

新規求職(パートを含む、人)

	令和4年				令和5年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求職数	4,309	4,353	4,443	4,245	4,295	4,474	4,385	4,395	4,637	4,254	4,226	4,238
前月比	0.5%	1.0%	2.1%	-4.5%	1.2%	4.2%	-2.0%	0.2%	5.5%	-8.3%	-0.7%	0.3%

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

2. 新規求人の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求人数】(季節調整値)は、9,396人で11.5%(1,218人)減少となった。

新規求人(パートを含む、人)

	令和4年				令和5年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人	10,811	10,352	9,711	10,707	10,242	9,896	10,408	10,654	9,789	10,502	10,614	9,396
前月比	9.9%	-4.2%	-6.2%	10.3%	-4.3%	-3.4%	5.2%	2.4%	-8.1%	7.3%	1.1%	-11.5%

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

3. 職業紹介状況について(パートを含む)<原数値>

<数値の対比は前年同月比>

○【職業紹介状況】は、紹介件数が163件(4.3%)減の3,630件となり、就職件数は119件(7.8%)減の1,413件となった。就職率(対新規求職者)は、1.8ポイント下回って35.0%となった。

就職(パートを含む、件)

	令和3年				令和4年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
就職件数	1,736	1,684	1,603	1,319	1,470	1,608	2,245	1,711	1,704	1,734	1,547	1,532
	令和4年				令和5年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
就職件数	1,551	1,605	1,534	1,325	1,282	1,706	2,288	1,769	1,763	1,748	1,571	1,413
対前年同月比	-10.7%	-4.3%	-4.3%	0.5%	-12.8%	6.1%	1.9%	3.4%	3.5%	0.8%	1.6%	-7.8%

	令和3年				令和4年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
就職率	40.8%	39.0%	41.4%	41.0%	30.1%	36.7%	45.7%	27.7%	37.3%	39.5%	37.0%	36.8%
	令和4年				令和5年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
就職率	37.7%	38.5%	40.1%	44.6%	27.2%	37.4%	46.6%	29.5%	35.9%	41.1%	39.1%	35.0%

4. 正社員有効求人倍率の動き<原数値>

○【正社員有効求人倍率】(原数値)は、1.12倍となり、前年同月比で0.01ポイント上昇。
R5.8月…正社員有効求人数 13,819人 常用フルタイム有効求職者数12,322人
R4.8月… " 13,658人 " 12,289人

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

次回公表予定日 令和5年10月31日(火)

別表1 職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	令和5年8月	令和5年7月	対前月 増減率(差) (%)	令和4年8月	対前年同月 増減率(差) (%)
1 月間有効求職者数(人)	20,687	20,994	—	20,452	1.1
季節調整値	* 20,422	* 20,778	▲ 1.7	20,186	1.2
2 新規求職申込件数(件)	4,040	4,021	—	4,159	▲ 2.9
3 月間有効求人数(人)	28,241	28,540	—	28,818	▲ 2.0
季節調整値	* 28,651	* 29,483	▲ 2.8	29,136	▲ 1.7
4 新規求人数(人)	9,165	10,135	—	9,702	▲ 5.5
5 紹介件数(件)	3,630	3,741	\	3,793	▲ 4.3
6 就職件数(件)	1,413	1,571		1,532	▲ 7.8
7 就職率(6/2)(%)	35.0	39.1		36.8	▲ 1.8
8 充足数(件)	1,324	1,507		1,464	▲ 9.6
9 充足率(8/4)(%)	14.4	14.9		15.1	▲ 0.7

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表2 有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和5年8月	令和5年7月	前月差 (ポイント)	令和4年8月
宮崎県	1.40	1.42	▲ 0.02	1.44
全国	1.29	1.29	0.00	1.31

別表3 雇用保険一般受給者実人員の推移(基本手当基本分、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和3年度	4,223	4,275	4,836	4,921	5,054	4,802	4,461	4,446	4,189	4,014	3,828	3,858
令和4年度	3,891	3,897	4,621	4,742	5,133	4,876	4,482	4,331	4,135	4,070	3,789	3,812
令和5年度	3,922	4,286	4,763	4,963	5,119							

(受給者実人員＝失業給付を実際に受けた受給資格者の実数をいう)

別表4 安定所別有効求人倍率(原数値、倍)

	令和5年8月	令和5年7月	令和4年8月	前年同月差 (ポイント)
宮崎	1.39	1.41	1.38	0.01
延岡	1.22	1.21	1.28	▲ 0.06
日向	1.24	1.16	1.27	▲ 0.03
都城	1.70	1.66	1.86	▲ 0.16
日南	0.99	1.05	1.02	▲ 0.03
高鍋	1.13	1.11	1.29	▲ 0.16
小林	1.23	1.24	1.41	▲ 0.18
県計	1.37	1.36	1.41	▲ 0.04

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表5 九州各県の有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和5年8月	令和5年7月	前月差 (ポイント)	令和4年8月
福岡	1.19	1.20	▲0.01	1.19
佐賀	1.36	1.36	0.00	1.34
長崎	1.24	1.19	0.05	1.17
熊本	1.30	1.30	0.00	1.42
大分	1.39	1.40	▲0.01	1.37
宮崎	1.40	1.42	▲0.02	1.44
鹿児島	1.19	1.20	▲0.01	1.35
沖縄	1.06	1.09	▲0.03	0.93

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表6 パートタイム職業紹介状況(一般パートタイム)

	令和5年8月	令和5年7月	令和4年8月	前年同月 増減率・差 (%)
1 月間有効求職者数(人)	8,338	8,566	8,125	2.6
2 新規求職申込件数(件)	1,400	1,425	1,423	▲1.6
3 月間有効求人数(人)	8,994	8,963	9,598	▲6.3
4 新規求人数(人)	3,016	3,437	3,185	▲5.3
5 紹介件数(件)	1,249	1,229	1,257	▲0.6
6 就職件数(件)	522	583	560	▲6.8
7 充足数(件)	481	553	516	▲6.8
8 充足率(%)	15.9%	16.1%	16.2%	▲0.3

別表7 新規求職申込者の求職時の態様別内訳※令和5年1月分より掲載内容変更(常用フルタイムから一般フルタイム・パートへ変更)

県 計		24歳以下	25歳～34歳	35歳～44歳	45歳～54歳	55歳～64歳	65歳以上	合計
新規求職申込件数	令和5年8月	378	802	792	786	683	599	4,040
	令和4年8月	403	772	799	850	731	604	4,159
	前年比	▲6.2%	3.9%	▲0.9%	▲7.5%	▲6.6%	▲0.8%	▲2.9%
在職者	令和5年8月	109	259	259	270	158	80	1,135
	令和4年8月	121	230	272	273	169	76	1,141
	前年比	▲9.9%	12.6%	▲4.8%	▲1.1%	▲6.5%	5.3%	▲0.5%
離職者	令和5年8月	208	476	472	458	481	473	2,568
	令和4年8月	243	480	456	500	506	490	2,675
	前年比	▲14.4%	▲0.8%	3.5%	▲8.4%	▲4.9%	▲3.5%	▲4.0%
事業主都合	令和5年8月	10	55	65	90	102	97	419
	令和4年8月	19	51	81	119	109	108	487
	前年比	▲47.4%	7.8%	▲19.8%	▲24.4%	▲6.4%	▲10.2%	▲14.0%
自己都合	令和5年8月	197	416	399	356	338	338	2,044
	令和4年8月	218	425	367	370	344	347	2,071
	前年比	▲9.6%	▲2.1%	8.7%	▲3.8%	▲1.7%	▲2.6%	▲1.3%
無業者	令和5年8月	61	67	61	58	44	46	337
	令和4年8月	39	62	71	77	56	38	343
	前年比	56.4%	8.1%	▲14.1%	▲24.7%	▲21.4%	21.1%	▲1.7%

* 一般…常用および臨時・季節を合わせた数。3ページ別表1職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)の2 新規求職申込件数の内訳となる。

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表8 産業別・規模別新規求人状況(原数値)

項目	求人状況					
	令和5年8月	令和5年7月	令和4年8月	前年 同月比(%)	前年 同月差	
産業別・規模別						
A,B 農、林、漁業	266	229	299	▲11.0	▲33	
C 鉱業、採石業、砂利採取業	5	7	18	▲72.2	▲13	
D 建設業	748	647	933	▲19.8	▲185	
E 製造業	852	913	1,096	▲22.3	▲244	
食料品製造業	303	266	407	▲25.6	▲104	
飲料・たばこ・飼料製造業	33	90	42	▲21.4	▲9	
繊維工業	50	73	52	▲3.8	▲2	
木材・木製品製造業	77	83	117	▲34.2	▲40	
家具・装備品製造業	2	10	12	▲83.3	▲10	
パルプ・紙・紙加工品製造業	14	11	7	100.0	7	
印刷・同関連業	26	40	19	36.8	7	
化学工業	18	21	102	▲82.4	▲84	
石油製品・石炭製品製造業	0	0	0	-	0	
プラスチック製品製造業	30	20	35	▲14.3	▲5	
ゴム製品製造業	1	8	3	▲66.7	▲2	
窯業・土石製品製造業	19	22	28	▲32.1	▲9	
鉄鋼業	0	0	0	-	0	
非鉄金属製造業	0	3	1	▲100.0	▲1	
金属製品製造業	44	37	31	41.9	13	
はん用機械器具製造業	52	35	48	8.3	4	
生産用機械器具製造業	48	15	31	54.8	17	
業務用機械器具製造業	41	17	23	78.3	18	
電子部品・デバイス・電子回路製造業	29	59	43	▲32.6	▲14	
電気機械器具製造業	22	47	68	▲67.6	▲46	
情報通信機械器具製造業	0	2	4	▲100.0	▲4	
輸送用機械器具製造業	26	42	11	136.4	15	
その他の製造業	17	12	12	41.7	5	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	8	4	6	33.3	2	
G 情報通信業	380	643	290	31.0	90	
H 運輸業、郵便業	364	385	304	19.7	60	
I 卸売業、小売業	963	1,156	925	4.1	38	
J 金融業、保険業	62	72	90	▲31.1	▲28	
K 不動産業、物品賃貸業	123	114	99	24.2	24	
L 学術研究、専門・技術サービス業	118	265	193	▲38.9	▲75	
M 宿泊業、飲食サービス業	521	512	526	▲1.0	▲5	
宿泊業	132	151	114	15.8	18	
N 生活関連サービス業、娯楽業	283	295	251	12.7	32	
O 教育、学習支援業	142	127	136	4.4	6	
P 医療、福祉	2,742	3,069	2,708	1.3	34	
Q 複合サービス事業	61	172	84	▲27.4	▲23	
R サービス業(他に分類されないもの)	1,460	1,436	1,676	▲12.9	▲216	
S,T 公務、その他	67	89	68	▲1.5	▲1	
合計	9,165	10,135	9,702	▲5.5	▲537	
規模別	29人以下	5,877	6,783	6,569	▲10.5	▲692
	30~99人	2,183	2,155	2,088	4.5	95
	100~299人	727	777	751	▲3.2	▲24
	300~499人	172	232	115	49.6	57
	500~999人	199	161	162	22.8	37
	1,000人以上	7	27	▲58.8	▲10	

産業分類は、平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく。

正社員の有効求人倍率（原数値）の推移

○ 正社員有効求人倍率は、1.12倍と前年同月より0.01ポイント上昇。

(倍)

	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
1月	0.45	0.43	0.46	0.40	0.28	0.25	0.34	0.39	0.42	0.51	0.59	0.68	0.82	0.98	1.05	1.03	0.98	1.11	1.23
2月	0.43	0.44	0.47	0.40	0.26	0.24	0.35	0.38	0.42	0.51	0.58	0.43	0.81	0.97	1.05	0.99	0.99	1.12	1.21
3月	0.41	0.43	0.43	0.38	0.24	0.24	0.33	0.37	0.41	0.50	0.57	0.67	0.77	0.93	1.01	0.92	0.98	1.10	1.17
4月	0.36	0.39	0.38	0.33	0.21	0.22	0.30	0.34	0.37	0.46	0.53	0.64	0.74	0.90	0.98	0.86	0.95	1.05	1.10
5月	0.32	0.39	0.35	0.32	0.19	0.21	0.29	0.34	0.36	0.46	0.52	0.65	0.75	0.90	0.97	0.82	0.96	1.04	1.08
6月	0.30	0.38	0.35	0.29	0.18	0.21	0.30	0.34	0.38	0.48	0.52	0.67	0.77	0.95	1.00	0.84	0.98	1.09	1.10
7月	0.31	0.38	0.35	0.30	0.19	0.22	0.31	0.35	0.40	0.49	0.55	0.67	0.79	0.96	0.99	0.84	1.00	1.09	1.13
8月	0.32	0.41	0.37	0.32	0.19	0.24	0.33	0.37	0.43	0.51	0.59	0.71	0.82	0.96	0.98	0.85	1.00	1.11	1.12
9月	0.34	0.41	0.38	0.32	0.20	0.26	0.33	0.38	0.45	0.53	0.61	0.73	0.85	0.97	1.01	0.87	1.02	1.12	
10月	0.36	0.41	0.39	0.31	0.21	0.27	0.33	0.39	0.46	0.54	0.63	0.76	0.87	0.99	1.04	0.89	1.05	1.15	
11月	0.39	0.44	0.39	0.31	0.21	0.29	0.35	0.40	0.47	0.58	0.66	0.77	0.90	1.01	1.07	0.94	1.08	1.17	
12月	0.41	0.45	0.41	0.30	0.23	0.33	0.37	0.42	0.50	0.59	0.68	0.81	0.94	1.06	1.10	0.99	1.12	1.26	

(資料出所) 宮崎労働局集計

※数値は原数値。

※正社員とは、パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼称される正規労働者をいう。

※正社員有効求人倍率＝正社員有効求人数／常用フルタイム有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※令和元年は、平成31年1月～4月を含む。

※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開いた求職者数が含まれている。

就業地別の求人数を用いた有効求人倍率（季節調整値）（令和5年8月）

「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」とは

→ 実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。なお、通常発表している都道府県別の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。

- 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」が低い傾向がある。
- 宮崎県の「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」は1.48倍で受理地別の有効求人倍率(1.40倍)より0.08ポイント高い。

		① 有効求職者数	② 有効求人数	③ 就業地別 有効求人数	④ 有効求人倍率 ②/①	⑤ 就業地別 有効求人倍率 ③/①	⑥差 ⑤-④
令和4年	8月	20,186	29,136	31,416	1.44	1.56	0.12
	9月	20,057	29,405	31,758	1.47	1.58	0.11
	10月	20,112	29,446	31,710	1.46	1.58	0.12
	11月	20,108	29,082	31,241	1.45	1.55	0.10
	12月	20,181	28,886	30,918	1.43	1.53	0.10
令和5年	1月	20,073	28,813	30,653	1.44	1.53	0.09
	2月	20,302	29,736	31,460	1.46	1.55	0.09
	3月	20,242	29,525	31,029	1.46	1.53	0.07
	4月	20,333	29,468	30,750	1.45	1.51	0.06
	5月	20,528	29,542	30,680	1.44	1.49	0.05
	6月	20,897	29,588	30,666	1.42	1.47	0.05
	7月	20,778	29,483	30,499	1.42	1.47	0.05
	8月	20,422	28,651	30,205	1.40	1.48	0.08

(資料出所) 宮崎労働局

※ 数値は季節調整値。季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

※ 有効求職者数は求職を受理したハローワークが所在する都道府県単位で集計。

※ 季節求人については受理所を就業地とみなしている。

※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人数を割り当てて配分している。

※ ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。

Press Release

宮崎労働局発表
令和5年9月29日

【照会先】

宮崎労働局職業安定部
部 長 伊藤 昌史
職業安定課長 宮元 三治
(電話) 0985-38-8823

令和5年度 新規学校卒業者の求職・求人等の状況（8月末）

宮崎労働局（局長 坂根 登）では、令和6年3月に県内の学校を卒業する学生等の求職・求人等の状況を調査し、令和5年8月末の状況として取りまとめました。

宮崎労働局では、引き続き企業への積極的な求人開拓のほか、新規学卒者の就職支援の強化に努めてまいります。

【高校新卒者】（別紙1：令和5年8月末）

- 求職者全体の求人倍率は2.22倍、前年比（1.93倍）0.29ポイント上昇
- 求人数は4,309人、同（4,021人）7.2%の増加
- 求職者数は1,941人、同（2,079人）6.6%の減少
求職者全体に占める県内希望者の割合は63.8%、同（63.7%）0.1ポイント上昇

※1 本数値は、県内の県立及び私立高校からハローワークへの報告（学校やハローワークからの職業紹介を希望している生徒の状況等）を取りまとめたものです。

※2 高校新卒者の求人数は、県内の事業所より提出されたものを公表しています。

※3 高校新卒者の内定状況の公表は10月末、大学等新卒者の内定状況の公表は11月末を予定しています。

新規学校卒業者の求職・求人等の状況

〈令和6年3月卒業予定者〉

宮崎労働局

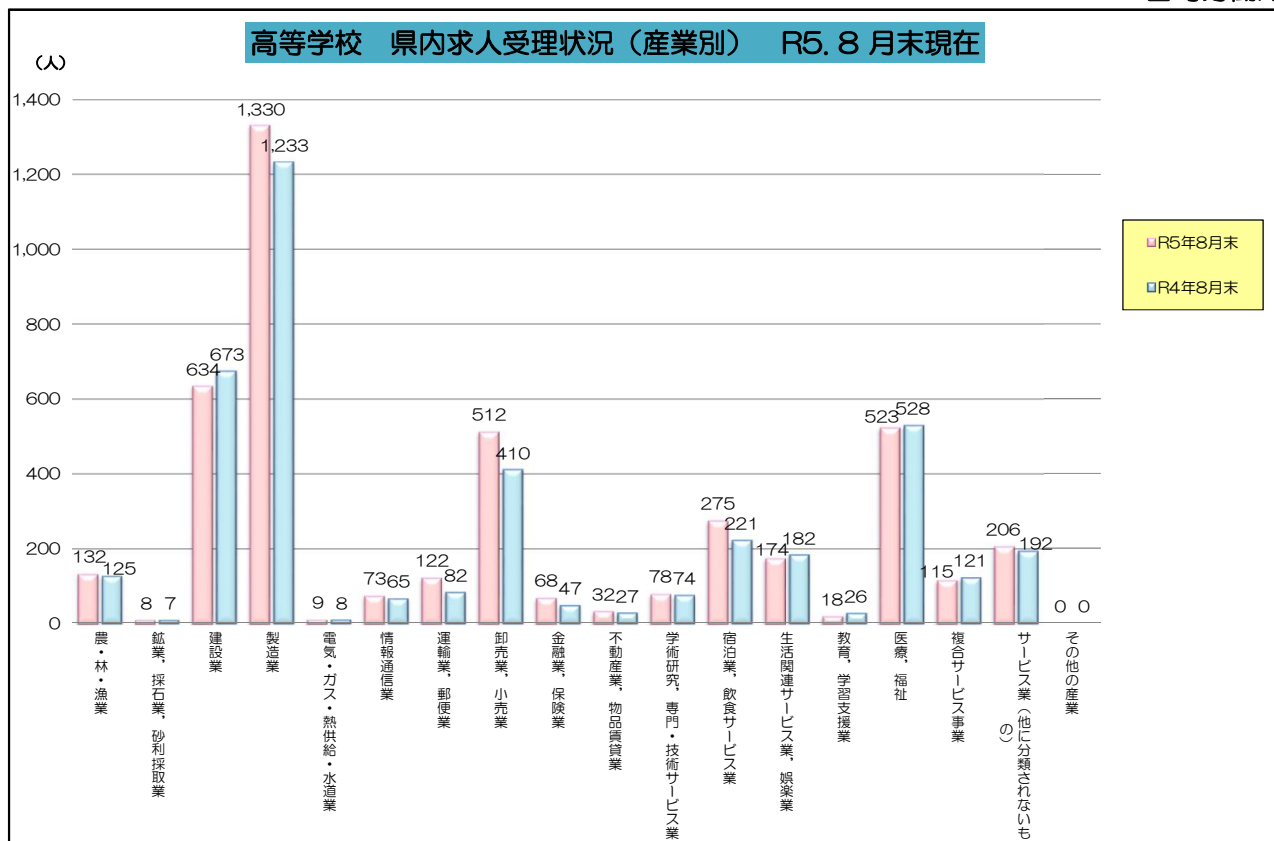
区 分		令和5年8月末現在			前年同月			対前年 増減率・差
		計	男	女	計	男	女	
高 校 卒 業	① 求 職 者 数	1,941	1,203	738	2,079	1,276	803	-6.6%
	うち 県 内	1,239	706	533	1,324	748	576	-6.4%
	うち 県 外	702	497	205	755	528	227	-7.0%
	求職者全体に占める 県内希望者の割合	63.8%	58.7%	72.2%	63.7%	58.6%	71.7%	0.1
	② 求 人 数	4,309			4,021			7.2%
	③ 求 人 倍 率 ② / ①	2.22			1.93			0.29

※中学卒業の求職者は、令和5年8月末現在で0名。

※求人数は県内の事業所より提出されたものを公表している。

令和6年3月高等学校卒業予定者に係る産業別求人状況 【令和5年8月末現在】

宮崎労働局



産業分類	R5年8月末	R4年8月末	対前年増減率
農・林・漁業	132	125	5.6%
鉱業、採石業、砂利採取業	8	7	14.3%
建設業	634	673	▲5.8%
製造業	1,330	1,233	7.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	9	8	12.5%
情報通信業	73	65	12.3%
運輸業、郵便業	122	82	48.8%
卸売業、小売業	512	410	24.9%
金融業、保険業	68	47	44.7%
不動産業、物品賃貸業	32	27	18.5%
学術研究、専門・技術サービス業	78	74	5.4%
宿泊業、飲食サービス業	275	221	24.4%
生活関連サービス業、娯楽業	174	182	▲4.4%
教育、学習支援業	18	26	▲30.8%
医療、福祉	523	528	▲0.9%
複合サービス事業	115	121	▲5.0%
サービス業（他に分類されないもの）	206	192	7.3%
その他の産業	0	0	-
合計	4,309	4,021	7.2%

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
① 求 人 数	H 6. 3卒	3,982	4,533	4,813	5,010	5,178	5,368	5,576	5,703	5,752	5,779	—	—
	H 7. 3卒	2,876	3,388	3,784	4,066	4,227	4,477	4,696	4,961	5,016	5,019	—	—
	H 8. 3卒	2,524	2,988	3,294	3,587	3,763	3,923	4,122	4,270	4,319	4,321	—	—
	H 9. 3卒	2,074	2,531	2,859	3,122	3,348	3,521	3,694	3,873	3,900	3,903	—	—
	H10. 3卒	1,930	2,239	2,565	2,808	2,910	3,035	3,176	3,272	3,300	3,304	—	—
	H11. 3卒	1,095	1,272	1,426	1,600	1,708	1,821	1,944	2,085	2,109	2,111	—	—
	H12. 3卒	723	980	1,181	1,415	1,556	1,751	2,070	2,242	2,331	2,332	2,335	2,335
	H13. 3卒	863	1,064	1,265	1,459	1,739	1,964	2,106	2,242	2,265	2,269	2,269	2,269
	H14. 3卒	660	843	959	1,082	1,377	1,501	1,724	1,879	1,924	1,931	1,932	1,933
	H15. 3卒	526	725	890	1,086	1,337	1,430	1,660	1,815	1,892	1,893	1,893	1,893
	H16. 3卒	556	807	1,012	1,279	1,483	1,623	1,844	2,038	2,114	2,119	2,119	2,119
	H17. 3卒	755	1,081	1,345	1,688	1,899	1,974	2,161	2,257	2,301	2,313	2,316	2,316
	H18. 3卒	819	1,150	1,383	1,686	1,882	1,978	2,182	2,263	2,293	2,294	2,294	2,294
	H19. 3卒	1,283	1,560	1,806	2,169	2,278	2,379	2,523	2,620	2,650	2,650	2,651	2,651
	H20. 3卒	1,254	1,534	1,710	2,028	2,255	2,331	2,410	2,441	2,488	2,488	2,489	2,492
	H21. 3卒	1,449	1,649	1,770	1,962	2,010	2,073	2,131	2,154	2,156	2,156	2,156	2,156
	H22. 3卒	750	1,007	1,085	1,268	1,383	1,492	1,627	1,708	1,728	1,731	1,741	1,741
	H23. 3卒	765	1,034	1,189	1,395	1,503	1,609	1,736	1,784	1,819	1,825	1,825	1,825
	H24. 3卒	930	1,187	1,396	1,673	1,801	1,905	2,029	2,081	2,126	2,129	2,129	2,129
	H25. 3卒	1,078	1,436	1,692	2,031	2,149	2,284	2,390	2,461	2,485	2,485	2,486	2,486
	H26. 3卒	1,403	1,765	1,997	2,289	2,434	2,553	2,625	2,667	2,677	2,682	2,682	2,686
	H27. 3卒	1,897	2,163	2,586	2,870	2,939	3,016	3,079	3,099	3,102	3,102	3,102	3,102
	H28. 3卒	2,408	2,709	2,960	3,181	3,235	3,293	3,340	3,360	3,371	3,375	3,375	3,372
	H29. 3卒	2,913	3,215	3,400	3,573	3,646	3,699	3,725	3,746	3,750	3,753	3,754	3,754
	H30. 3卒	3,448	3,696	3,866	4,022	4,073	4,099	4,126	4,138	4,141	4,141	4,142	4,148
	H31. 3卒	3,901	4,094	4,161	4,344	4,407	4,445	4,480	4,498	4,504	4,518	4,522	4,520
	R2. 3卒	4,039	4,183	4,316	4,437	4,481	4,523	4,537	4,547	4,552	4,553	4,553	4,560
	R3. 3卒	3,161	3,367	3,532	3,678	3,794	3,905	3,956	3,970	3,978	3,980	3,980	3,984
	R4. 3卒	3,323	3,513	3,672	3,782	3,830	3,919	3,957	3,987	3,992	3,992	4,002	4,010
	R5. 3卒	3,788	4,021	4,174	4,288	4,310	4,360	4,389	4,400	4,405	4,406	4,406	4,422
R6. 3卒	4,124	4,309											
対前年増減率	8.9%	7.2%											

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
求職者数	②全体(県外+県内)												
	H 6. 3卒	5,555	5,493	5,633	5,965	6,092	6,066	6,021	6,047	5,952	5,734	—	—
	H 7. 3卒	5,758	5,623	5,699	5,667	5,710	5,715	5,704	5,571	5,464	5,215	—	—
	H 8. 3卒	5,642	5,523	5,460	5,458	5,480	5,480	5,391	5,258	5,123	4,907	—	—
	H 9. 3卒	5,394	5,149	5,121	5,024	5,035	5,010	4,990	4,826	4,658	4,570	—	—
	H10. 3卒	5,317	5,231	5,028	4,972	5,014	5,000	4,935	4,827	4,606	4,482	—	—
	H11. 3卒	4,754	4,562	4,427	4,383	4,388	4,349	4,287	4,112	3,929	3,728	—	—
	H12. 3卒	4,422	4,284	4,223	4,181	4,170	4,221	3,988	3,852	3,697	3,613	3,569	3,548
	H13. 3卒	4,600	4,439	4,279	4,196	4,243	4,232	4,086	3,966	3,854	3,744	3,741	3,715
	H14. 3卒	4,379	4,143	4,150	4,115	4,133	4,025	3,830	3,679	3,517	3,371	3,388	3,338
	H15. 3卒	4,123	3,836	3,582	3,542	3,610	3,644	3,495	3,412	3,271	3,242	3,269	3,202
	H16. 3卒	3,977	3,863	3,710	3,646	3,762	3,709	3,591	3,517	3,447	3,397	3,369	3,358
	H17. 3卒	3,793	3,726	3,673	3,607	3,645	3,648	3,532	3,468	3,358	3,309	3,309	3,300
	H18. 3卒	3,581	3,547	3,382	3,383	3,386	3,371	3,329	3,256	3,194	3,179	3,161	3,155
	H19. 3卒	3,563	3,520	3,545	3,554	3,511	3,473	3,401	3,347	3,308	3,306	3,273	3,259
	H20. 3卒	3,464	3,356	3,391	3,268	3,318	3,314	3,261	3,238	3,211	3,197	3,196	3,193
	H21. 3卒	3,207	3,122	3,203	3,177	3,193	3,168	3,112	3,058	3,002	3,001	2,985	2,948
	H22. 3卒	3,160	3,063	3,021	2,916	2,927	2,888	2,838	2,768	2,748	2,762	2,743	2,724
	H23. 3卒	3,094	2,945	2,872	2,774	2,825	2,817	2,770	2,738	2,767	2,772	2,777	2,763
	H24. 3卒	2,977	2,892	2,769	2,801	2,850	2,829	2,802	2,753	2,735	2,745	2,745	2,745
	H25. 3卒	3,281	3,112	3,037	2,926	2,935	2,897	2,864	2,838	2,815	2,809	2,870	2,870
	H26. 3卒	2,912	2,852	2,849	2,730	2,772	2,753	2,739	2,730	2,730	2,729	2,725	2,721
	H27. 3卒	2,974	2,902	2,910	2,914	2,909	2,891	2,845	2,825	2,800	2,795	2,793	2,793
	H28. 3卒	2,936	2,821	2,756	2,778	2,790	2,736	2,718	2,721	2,701	2,695	2,694	2,693
	H29. 3卒	2,748	2,757	2,745	2,741	2,740	2,715	2,713	2,709	2,712	2,708	2,707	2,706
	H30. 3卒	2,508	2,557	2,561	2,537	2,540	2,543	2,520	2,505	2,504	2,498	2,497	2,496
H31. 3卒	2,666	2,643	2,611	2,628	2,619	2,630	2,609	2,612	2,593	2,588	2,587	2,586	
R2. 3卒	2,563	2,522	2,530	2,527	2,536	2,532	2,530	2,524	2,591	2,586	2,586	2,585	
R3. 3卒	2,438	2,458	2,455	2,385	2,332	2,305	2,279	2,252	2,260	2,253	2,249	2,245	
R4. 3卒	2,144	2,085	2,047	2,071	2,060	2,053	2,093	2,082	2,064	2,061	2,061	2,050	
R5. 3卒	1,809	2,079	2,053	2,043	2,043	2,038	2,014	1,999	1,986	1,986	1,987	1,986	
R6. 3卒	1,942	1,941											

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
求 職 者 数	③うち県内												
	H 6. 3卒	3,216	3,236	3,248	3,486	3,608	3,597	3,559	3,572	3,474	3,308	—	—
	H 7. 3卒	3,252	3,176	3,197	3,331	3,400	3,455	3,459	3,346	3,274	3,074	—	—
	H 8. 3卒	3,441	3,451	3,377	3,398	3,457	3,469	3,392	3,289	3,185	3,017	—	—
	H 9. 3卒	3,144	3,094	3,032	3,023	3,056	3,031	3,024	2,921	2,747	2,668	—	—
	H10. 3卒	2,897	2,924	2,696	2,739	2,799	2,777	2,731	2,673	2,489	2,373	—	—
	H11. 3卒	2,472	2,269	2,184	2,248	2,357	2,364	2,337	2,214	2,074	1,912	—	—
	H12. 3卒	2,236	2,284	2,253	2,384	2,497	2,521	2,433	2,352	2,203	2,161	2,119	2,103
	H13. 3卒	2,561	2,453	2,400	2,449	2,584	2,606	2,537	2,455	2,354	2,286	2,287	2,263
	H14. 3卒	2,501	2,293	2,316	2,369	2,513	2,453	2,352	2,240	2,147	2,042	2,059	2,009
	H15. 3卒	2,347	2,231	2,131	2,146	2,210	2,303	2,184	2,149	2,052	2,030	2,075	2,013
	H16. 3卒	2,406	2,310	2,274	2,317	2,457	2,421	2,351	2,274	2,221	2,189	2,167	2,157
	H17. 3卒	2,343	2,291	2,333	2,330	2,399	2,392	2,281	2,230	2,148	2,104	2,105	2,097
	H18. 3卒	2,122	2,097	1,950	1,997	2,042	2,024	1,990	1,948	1,875	1,856	1,836	1,832
	H19. 3卒	2,085	1,996	2,052	2,139	2,117	2,077	2,029	1,979	1,947	1,951	1,932	1,919
	H20. 3卒	1,989	1,948	1,957	1,919	1,960	1,948	1,894	1,885	1,858	1,845	1,840	1,838
	H21. 3卒	1,801	1,754	1,739	1,716	1,753	1,741	1,699	1,657	1,610	1,616	1,603	1,593
	H22. 3卒	1,724	1,674	1,634	1,662	1,745	1,735	1,709	1,671	1,649	1,669	1,654	1,642
	H23. 3卒	1,714	1,585	1,493	1,539	1,621	1,668	1,646	1,640	1,652	1,658	1,662	1,649
	H24. 3卒	1,619	1,558	1,467	1,577	1,667	1,664	1,655	1,629	1,611	1,620	1,622	1,622
	H25. 3卒	1,950	1,848	1,706	1,712	1,761	1,731	1,716	1,699	1,673	1,669	1,721	1,721
	H26. 3卒	1,597	1,583	1,586	1,542	1,632	1,633	1,626	1,616	1,607	1,605	1,601	1,598
	H27. 3卒	1,563	1,460	1,549	1,589	1,612	1,610	1,570	1,552	1,521	1,518	1,518	1,518
	H28. 3卒	1,606	1,568	1,519	1,540	1,574	1,535	1,522	1,525	1,519	1,514	1,513	1,512
	H29. 3卒	1,539	1,575	1,523	1,546	1,545	1,546	1,550	1,544	1,547	1,542	1,541	1,540
	H30. 3卒	1,429	1,450	1,457	1,474	1,481	1,485	1,471	1,462	1,459	1,457	1,457	1,457
	H31. 3卒	1,553	1,557	1,523	1,538	1,542	1,554	1,538	1,546	1,536	1,532	1,531	1,530
	R2. 3卒	1,535	1,489	1,491	1,498	1,504	1,504	1,503	1,501	1,540	1,536	1,536	1,535
	R3. 3卒	1,443	1,532	1,510	1,471	1,457	1,441	1,425	1,406	1,419	1,412	1,408	1,405
	R4. 3卒	1,357	1,329	1,315	1,365	1,361	1,366	1,380	1,370	1,361	1,358	1,358	1,347
R5. 3卒	1,142	1,324	1,297	1,326	1,334	1,333	1,311	1,303	1,296	1,296	1,297	1,296	
R6. 3卒	1,242	1,239											

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末		
求職者数	就職希望者に占める県内希望者の割合	H 6. 3卒	57.9%	58.9%	57.7%	58.4%	59.2%	59.3%	59.1%	59.1%	58.4%	57.7%	—	—	
		H 7. 3卒	56.5%	56.5%	56.1%	58.8%	59.5%	60.5%	60.6%	60.1%	59.9%	58.9%	—	—	
		H 8. 3卒	61.0%	62.5%	61.8%	62.3%	63.1%	63.3%	62.9%	62.6%	62.2%	61.5%	—	—	
		H 9. 3卒	58.3%	60.1%	59.2%	60.2%	60.7%	60.5%	60.6%	60.5%	59.0%	58.4%	—	—	
		H10. 3卒	54.5%	55.9%	53.6%	55.1%	55.8%	55.5%	55.3%	55.4%	54.0%	52.9%	—	—	
		H11. 3卒	52.0%	49.7%	49.3%	51.3%	53.7%	54.4%	54.5%	53.8%	52.8%	51.3%	—	—	
		H12. 3卒	50.6%	53.3%	53.4%	57.0%	59.9%	59.7%	61.0%	61.1%	59.6%	59.8%	59.4%	59.3%	
		H13. 3卒	55.7%	55.3%	56.1%	58.4%	60.9%	61.6%	62.1%	61.9%	61.1%	61.1%	61.1%	61.1%	60.9%
		H14. 3卒	57.1%	55.3%	55.8%	57.6%	60.8%	60.9%	61.4%	60.9%	61.0%	60.6%	60.8%	60.8%	60.2%
		H15. 3卒	56.9%	58.2%	59.5%	60.6%	61.2%	63.2%	62.5%	63.0%	62.7%	62.6%	63.5%	62.9%	
		H16. 3卒	60.5%	59.8%	61.3%	63.5%	65.3%	65.3%	65.5%	64.7%	64.4%	64.4%	64.3%	64.2%	
		H17. 3卒	61.8%	61.5%	63.5%	64.6%	65.8%	65.6%	64.6%	64.3%	64.0%	63.6%	63.6%	63.5%	
		H18. 3卒	59.3%	59.1%	57.7%	59.0%	60.3%	60.0%	59.8%	59.8%	58.7%	58.4%	58.1%	58.1%	
		H19. 3卒	58.5%	56.7%	57.9%	60.2%	60.3%	59.8%	59.7%	59.1%	58.9%	59.0%	59.0%	58.9%	
		H20. 3卒	57.4%	58.0%	57.7%	58.7%	59.1%	58.8%	58.1%	58.2%	57.9%	57.7%	57.6%	57.6%	
		H21. 3卒	56.2%	56.2%	54.3%	54.0%	54.9%	55.0%	54.6%	54.2%	53.6%	53.8%	53.7%	54.0%	
		H22. 3卒	54.6%	54.7%	54.1%	57.0%	59.6%	60.1%	60.2%	60.4%	60.0%	60.4%	60.3%	60.3%	
		H23. 3卒	55.4%	53.8%	52.0%	55.5%	57.4%	59.2%	59.4%	59.9%	59.7%	59.8%	59.8%	59.7%	
		H24. 3卒	54.4%	53.9%	53.0%	56.3%	58.5%	58.8%	59.1%	59.2%	58.9%	59.0%	59.1%	59.1%	
		H25. 3卒	59.4%	59.4%	56.2%	58.5%	60.0%	59.8%	59.9%	59.9%	59.4%	59.4%	60.0%	60.0%	
		H26. 3卒	54.8%	55.5%	55.7%	56.5%	58.9%	59.3%	59.4%	59.2%	58.9%	58.8%	58.8%	58.7%	
		H27. 3卒	52.6%	50.3%	53.2%	54.5%	55.4%	55.7%	55.2%	54.9%	54.3%	54.3%	54.4%	54.4%	
		H28. 3卒	54.7%	55.6%	55.1%	55.4%	56.4%	56.1%	56.0%	56.0%	56.2%	56.2%	56.2%	56.1%	
		H29. 3卒	56.0%	57.1%	55.5%	56.4%	56.4%	56.9%	57.1%	57.0%	57.0%	56.9%	56.9%	56.9%	
		H30. 3卒	57.0%	56.7%	56.9%	58.1%	58.3%	58.4%	58.4%	58.4%	58.3%	58.3%	58.4%	58.4%	
		H31. 3卒	58.3%	58.9%	58.3%	58.5%	58.9%	59.1%	58.9%	59.2%	59.2%	59.2%	59.2%	59.2%	
		R2. 3卒	59.9%	59.0%	58.9%	59.3%	59.3%	59.4%	59.4%	59.5%	59.4%	59.4%	59.4%	59.4%	
		R3. 3卒	59.2%	62.3%	61.5%	61.7%	62.5%	62.5%	62.5%	62.4%	62.8%	62.7%	62.6%	62.6%	
		R4. 3卒	63.3%	63.7%	64.2%	65.9%	66.1%	66.5%	65.9%	65.8%	65.9%	65.9%	65.9%	65.7%	
		R5. 3卒	63.1%	63.7%	63.2%	64.9%	65.3%	65.4%	65.1%	65.2%	65.3%	65.3%	65.3%	65.3%	
		R6. 3卒	64.0%	63.8%											

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
求人倍率 求職者全体に対する求人倍率 ① / ②	H 6. 3卒	0.72	0.83	0.85	0.84	0.85	0.88	0.93	0.94	0.97	1.01	-	-
	H 7. 3卒	0.50	0.60	0.66	0.72	0.74	0.78	0.82	0.89	0.92	0.96	-	-
	H 8. 3卒	0.45	0.54	0.60	0.66	0.69	0.72	0.76	0.81	0.84	0.88	-	-
	H 9. 3卒	0.38	0.49	0.56	0.62	0.66	0.70	0.74	0.80	0.84	0.85	-	-
	H10. 3卒	0.36	0.43	0.51	0.56	0.58	0.61	0.64	0.68	0.72	0.74	-	-
	H11. 3卒	0.23	0.28	0.32	0.37	0.39	0.42	0.45	0.51	0.54	0.57	-	-
	H12. 3卒	0.16	0.23	0.28	0.34	0.37	0.41	0.52	0.58	0.63	0.63	0.65	0.66
	H13. 3卒	0.19	0.24	0.30	0.35	0.41	0.46	0.52	0.57	0.59	0.61	0.61	0.61
	H14. 3卒	0.15	0.20	0.23	0.26	0.33	0.37	0.45	0.51	0.55	0.57	0.57	0.58
	H15. 3卒	0.13	0.19	0.25	0.31	0.37	0.39	0.47	0.53	0.58	0.58	0.58	0.59
	H16. 3卒	0.14	0.21	0.27	0.35	0.39	0.44	0.51	0.58	0.61	0.62	0.63	0.63
	H17. 3卒	0.20	0.29	0.37	0.47	0.52	0.54	0.61	0.65	0.69	0.70	0.70	0.70
	H18. 3卒	0.23	0.32	0.41	0.50	0.56	0.59	0.66	0.70	0.72	0.72	0.73	0.73
	H19. 3卒	0.36	0.44	0.51	0.61	0.65	0.68	0.74	0.78	0.80	0.80	0.81	0.81
	H20. 3卒	0.36	0.46	0.50	0.62	0.68	0.70	0.74	0.75	0.77	0.78	0.78	0.78
	H21. 3卒	0.45	0.53	0.55	0.62	0.63	0.65	0.68	0.70	0.72	0.72	0.72	0.73
	H22. 3卒	0.24	0.33	0.36	0.43	0.47	0.52	0.57	0.62	0.63	0.63	0.63	0.64
	H23. 3卒	0.25	0.35	0.41	0.50	0.53	0.57	0.63	0.65	0.66	0.66	0.66	0.66
	H24. 3卒	0.31	0.41	0.50	0.60	0.63	0.67	0.72	0.76	0.78	0.78	0.78	0.78
	H25. 3卒	0.33	0.46	0.56	0.69	0.73	0.79	0.83	0.87	0.88	0.88	0.87	0.87
	H26. 3卒	0.48	0.62	0.70	0.84	0.88	0.93	0.96	0.98	0.98	0.98	0.98	0.99
	H27. 3卒	0.64	0.75	0.89	0.98	1.01	1.04	1.08	1.10	1.11	1.11	1.11	1.11
	H28. 3卒	0.82	0.96	1.07	1.15	1.16	1.20	1.23	1.23	1.25	1.25	1.25	1.25
	H29. 3卒	1.06	1.17	1.24	1.30	1.33	1.36	1.37	1.38	1.38	1.39	1.39	1.39
	H30. 3卒	1.37	1.45	1.51	1.59	1.60	1.61	1.64	1.65	1.65	1.66	1.66	1.66
	H31. 3卒	1.46	1.55	1.59	1.65	1.68	1.69	1.72	1.72	1.74	1.75	1.75	1.75
	R2. 3卒	1.58	1.66	1.71	1.76	1.77	1.79	1.79	1.80	1.76	1.76	1.76	1.76
R3. 3卒	1.30	1.37	1.44	1.54	1.63	1.69	1.74	1.76	1.76	1.77	1.77	1.77	
R4. 3卒	1.55	1.68	1.79	1.83	1.86	1.91	1.89	1.91	1.93	1.94	1.94	1.96	
R5. 3卒	2.09	1.93	2.03	2.10	2.11	2.14	2.18	2.20	2.22	2.22	2.22	2.23	
R6. 3卒	2.12	2.22											

宮崎労働局発表
令和5年9月29日



報道関係者 各位

【照会先】

宮崎労働局職業安定部職業安定課
(担当)
職業安定部長 伊藤 昌史
職業安定課長 宮元 三治
(電話) 0985-38-8823

「就職氷河期世代 支援機関見学ツアー」を開催します

宮崎労働局（局長 坂根 登）では、官民が協働して、県内の就職氷河期世代の支援に社会全体で取り組む気運を醸成するとともに、活躍支援策をとりまとめ、進捗管理等を統括することを目的として、「みやざき就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を令和2年8月28日に設置し、宮崎県、経済団体、支援機関等とともに就職氷河期世代の活躍支援に取り組んできました。

今回は、就職氷河期世代の方々に宮崎県内における各支援機関の取組について知っていただくため、ポリテクセンターやひきこもり地域支援センター等の支援機関を見学し、直接担当者や利用者の声を聞いていただくためのツアーを実施します。この見学ツアー等の取組について、より多くの県民の皆様へ知っていただくため、報道機関の皆様へおかれましては、事前周知、当日取材等の御協力をいただけますようお願いいたします。

記

1. 日時

令和5年10月13日（金） 13:00～16:00

2. 申込み方法

別添の『就職氷河期世代にあたたかい県みやざき！就職氷河期世代支援機関見学ツアー』裏面により、運営事務局(受託先:株式会社 D-rect)までお申し込みください。

以上

『就職氷河期世代にあたたかい県みやざき！ 就職氷河期世代支援機関見学ツアー』

10月13日(金) 13:00～16:00

就職氷河期世代(概ね35歳以上55歳以下)と呼ばれる世代は、1990年代～2000年代の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った世代を指します。宮崎県における就職氷河期世代対象求人の提出数は九州で2位、全国で10位(令和5年6月時点)と、全国的に見ても就職氷河期世代の採用に積極的な姿勢を取る企業が多い傾向にあります。

今回は、「就職氷河期支援や支援機関を知ってはいるが、実際に支援を受けるには足が遠のいてしまう」といった就職氷河期世代の方を対象に、支援機関の見学や職員・利用者の方の声を直接聞ける座談会を行います。ぜひ報道関係者の皆様に「就職氷河期世代を対象とした、支援機関の見学ツアー」として県内の就職氷河期世代支援の情報発信においてお力添えいただきたくお願い申し上げます。

宮崎県にて就職氷河期世代支援を行う支援機関へ訪問し、
各機関の概要や支援内容のご紹介、職員・利用者の声を聞く座談会を行います。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター
ポリテクセンター宮崎



サポステ
地域若者サポートステーション

宮崎県
ひきこもり
地域支援センター

宮崎県 楠の会

登壇者予定:

ポリテクセンター: 訓練生、修了生及び採用企業、サポステ: 利用者

宮崎県ひきこもり地域支援センター及び宮崎県楠の会: 当事者(ピアサポーター)、家族

+ 司会進行: 株式会社D-rect 人材事業部 部長 今村真優

目的:

- ①就労や社会参加を目指す就職氷河期世代の方が支援内容について直接知る機会の設定
- ②実際の支援機関利用者による近い境遇の経験談を通して、当事者の一步を後押しする

<参加お申し込みについての詳細は、裏面をご覧ください>

主催:

宮崎労働局委託事業

令和5年度「みやざき就職氷河期世代活躍支援プラットフォームを活用した支援」

受託: 株式会社D-rect 宮崎県宮崎市柳丸町145-3

TEL: 0985-89-5061 FAX: 0985-89-5062 Email: info@hyogaki-shien-miyazaki.com



裏面

送付書先

担当:株式会社D-rect 今村・松木

TEL:0985-89-5061

FAX:0985-89-5062

Email:info@hyogaki-shien-miyazaki.com

見学ツアー参加お申し込みの場合は、上記連絡先まで、会社名、担当者名、ご連絡先をお知らせください。メールアドレス宛に当日のご案内をお送りいたします。下記のFAX参加申込書もご利用いただけます。

**『就職氷河期世代にあたたかい県みやざき！
就職氷河期世代支援機関見学ツアー』
取材申込書**

項目	内容
1 会社名	
2 担当者名	
3 ご連絡先 (お電話番号・メールアドレス)	
4 備考(当日知りたい数字、データ等)	

* 正確な数字、データなどの事前調査が必要な情報につきましては、当日のインタビューにてすぐに回答できない場合がございます。確実な情報提供のため、お申込み時に予めお知らせくださいませ。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

* 当日のスケジュール他詳細につきましては「令和5年度 みやざき就職氷河期世代活躍支援プラットフォームを活用した支援」特設サイトをご確認ください。

お申し込み締め切り:10月6日(金) 18:00

※送付状不要

就職氷河期世代にあたたかい県みやざき！

就職氷河期世代支援機関 見学ツアー 参加者募集中！

こんな相談にも
のってもらえるのね

自立までの
サポートを
してくれるのか

家族の相談ごと
だけど、ちょっと
見学してみたい

まずは、
話だけでも聞いて
みて考えたい



10月13日(金)

13:00 ~ 16:00 (途中参加可)

参加費 無料(要予約) ※参加人数8名まで
対象 就職氷河期世代(35~55歳)の方
※当日はメディアによる取材が入る場合があります

ポリテクセンター宮崎、みやざき若者サポートステーション / サポステ・プラス、
宮崎県ひきこもり地域支援センターの全部で3施設に訪問予定です。

Point

参加費無料、服装自由、途中参加OKです。施設見学だけでなく、
職員・利用者の方の声を直接聞ける座談会を行います。

1

ご家族、ご友人の参加も可能
支援の対象となるご本人以外の参加でも可能です。

2

特定の施設のみ見学も可能(現地集合・現地解散)
ご興味のある施設だけでも時間を合わせて見学は可能です。

3

施設の特性、得意分野を肌で感じられる
自分に合う施設はどこか、まずは見学からはじめませんか？

詳細は特設ページを
ご覧ください！



メディアの方へ

宮崎県内の就職氷河期世代の方への支援の様子や当事者への直接取材いただけます。
ご参加をご希望される場合は運営事務局「info@hyogaki-shien-miyazaki.com」へお問い合わせください。

運営事務局

株式会社 D-rect

担当：松木・今村

電話番号：0985-89-5061

協力



宮崎県
ひきこもり
地域支援センター

宮崎県 楠の会

報道関係者 各位

令和5年9月29日

【照会先】宮崎労働局労働基準部賃金室
室長 中玉利 浩治
室長補佐 宮崎 友親
(電話番号) 0985(38)8836

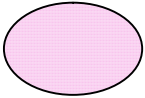
宮崎県最低賃金額の改定前日に周知・広報を実施

～ J R 宮崎駅西口広場で労働局長自らがリーフレットを配布～

宮崎労働局（局長 坂根 登）は、10月6日（金）から宮崎県最低賃金が時間額897円（引上げ額44円）に改定されることに伴い、県民に幅広く周知を図るため、発効日前日（10月5日）に下記の取組を実施いたします。

記

- 日 時 令和5年10月5日（木）午前7時30分～
- 場 所 J R 宮崎駅西口広場
- 詳 細 宮崎県最低賃金改定額を記載したリーフレットを宮崎駅利用者と通行人に配布いたします（配布場所は別添「案内図」参照）。
- 取材申込 報道機関名、担当者職氏名、担当者の連絡先（急遽中止になった場合等に連絡いたします）を記載の上、**10月3日（火）17時まで**に宮崎労働局賃金室（chinginshitsu-miyazakikyoku@mhlw.go.jp）あてメールにてご連絡ください。
- 留意事項 (1)駐車場の確保はできませんので、おそれいりますが各自で確保願います。
(2)リーフレット配布時間については午前7時30分頃から1時間程度を予定していますが、配布予定枚数に達した場合等は早めに終了することがあります。



配布場所 (JR 宮崎駅西口広場付近)

確認しよう、最低賃金!

事業者も、
労働者も、
お互いに。

会社員、パート、
アルバイトの方、
学生さんなど
働く人すべての人と
雇う人のためのルールです。

宮崎県 最低賃金

令和5年
10月6日から
時間額

897 円

前年比
44円
UP

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

WEBで
確認!

最低賃金に
関する
特設サイト



最低賃金制度

検索

最低賃金に関する
お問い合わせは
宮崎労働局または
最寄りの労働基準監督署へ



宮崎労働局

検索

賃金引上げ
特設ページ

賃金引上げに向けた
支援策等を掲載しています。

賃金引上げ特設ページ

検索

中小企業事業者の皆さんへ

業務改善
助成金

最大
600万円を
助成

「最低賃金制度」は、

働くすべての人に、賃金の最低額（最低賃金額）を保障する制度のことです！

年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、すべての労働者に適用されます。



確認の方法は？

※1
確認したい賃金を時間額にして、最低賃金額（時間額）と比較してみましょう！

最低賃金額との比較方法 あなたの賃金と該当する都道府県の最低賃金額を書き込んでみましょう。 ※2

1 時間給の場合	<table border="1"><tr><td>時間給</td><td>≧</td><td>最低賃金額(時間額)</td></tr><tr><td>円</td><td></td><td>円</td></tr></table>	時間給	≧	最低賃金額(時間額)	円		円								
時間給	≧	最低賃金額(時間額)													
円		円													
2 日給の場合	<table border="1"><tr><td>日給</td><td>÷</td><td>1日の平均所定労働時間</td><td>=</td><td>時間額</td><td>≧</td><td>最低賃金額(時間額)</td></tr><tr><td>円</td><td></td><td>時間</td><td></td><td>円</td><td></td><td>円</td></tr></table>	日給	÷	1日の平均所定労働時間	=	時間額	≧	最低賃金額(時間額)	円		時間		円		円
日給	÷	1日の平均所定労働時間	=	時間額	≧	最低賃金額(時間額)									
円		時間		円		円									
3 月給の場合	<table border="1"><tr><td>月給</td><td>÷</td><td>1か月の平均所定労働時間</td><td>=</td><td>時間額</td><td>≧</td><td>最低賃金額(時間額)</td></tr><tr><td>円</td><td></td><td>時間</td><td></td><td>円</td><td></td><td>円</td></tr></table>	月給	÷	1か月の平均所定労働時間	=	時間額	≧	最低賃金額(時間額)	円		時間		円		円
月給	÷	1か月の平均所定労働時間	=	時間額	≧	最低賃金額(時間額)									
円		時間		円		円									
4 上記 1, 2, 3 が組み合わさっている場合	例えば、基本給が日給で各手当(職務手当など)が月給の場合	① 基本給(日給)→ 2 の計算で時間額を出す ② 各手当(月給)→ 3 の計算で時間額を出す ③ ①と②を合計した額 ≧ 最低賃金額(時間額)													

(※1) 最低賃金額との比較に当たって、次の賃金は算入しません。

① 臨時に支払われる賃金(結婚手当など) ② 1か月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など) ③ 所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金(時間外割増賃金など) ④ 所定労働日以外の日の労働に対して支払われる賃金(休日割増賃金など) ⑤ 午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える部分(深夜割増賃金など) ⑥ 精皆勤手当、通勤手当および家族手当

(※2) 詳細な計算方法や、歩合給の場合の計算方法などは労働局または最寄りの労働基準監督署へ

使用者も、労働者も、必ず確認。最低賃金。



スマホ、携帯で自分の地域の最低賃金をチェックしましょう！

中小企業事業者の皆さんへ

賃金引上げを支援する助成金を積極的に活用しましょう。

業務改善助成金

最大600万円を助成

業務改善助成金
コールセンター

☎ 0120-366-440

詳しくは、こちら

業務改善助成金

検索



「業務改善助成金」とは

「業務改善助成金」は、生産性を向上させ「事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。設備投資などを行った場合、支給の要件に応じてその費用の一部を助成します。

支給の要件

1 事業場内最低賃金の引上げ	2 引上げ後の賃金額の支払い	3 生産性向上に資する機器・設備などを導入	4 解雇、賃金引下げ等の不交付事由がない
----------------	----------------	-----------------------	----------------------

設備投資等に要した費用の一部を助成

概要を動画でチェック!



助成金支給までの流れ

1 交付申請書・事業実施計画などを、事業場がある都道府県労働局に提出	2 交付決定後、提出した計画に沿って事業実施	3 実施結果報告書・支給申請書を労働局に提出	4 支給
------------------------------------	------------------------	------------------------	------

手続きを動画でチェック!



専門家による無料相談を実施

賃金引上げにお悩みの方は働き方改革推進支援センターにご相談ください。

詳しくは、こちら 働き方改革推進支援センター 検索

働き方改革推進支援資金

日本政策金融公庫では、事業場内最低賃金の引上げに取り組む事業者に対して、設備資金や運転資金の融資を行っています。

詳しくは、こちら 働き方改革推進支援資金 検索

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

(R5.9)



GOGO!

宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821

8月の有効求人倍率は1.40倍

最低賃金が時間額897円に改正

宮崎県に対して中小企業・小規模事業者への支援を要請

10月6日から宮崎県最低賃金が897円に改定され、宮崎県内で働くすべての労働者に適用されます。

一方で、円安や資源高を背景とした原材料費等の高騰に加えて、多くの事業者が十分な価格転嫁ができるのかなどの不安や懸念を有していることから、宮崎県最低賃金審議会において中小企業・小規模事業者に対する各種支援策の拡充・新設などの諸対策の実施・検討を求める付帯決議が付されました。

これを踏まえて8月31日、宮崎労働局の坂根局長は、宮崎県を訪問し、宮崎県独自の支援策の拡充・新設の検討を要請しました。

宮崎県の丸山商工観光労働部長は「最低賃金の改定により多くの中小企業・小規模事業者の負担は大きい、賃金を上げないと人材確保が困難との認識。宮崎県も6月の補正予算で中小企業等に対する助成事業などの取り組みを実施している。引き続き労働局と連携を図り、県内の中小企業・小規模事業者を支援したい」と述べました。



丸山商工観光労働部長（左）と坂根労働局長（右）

宮崎労働局では「業務改善助成金」の活用により、事業場内で最も低い賃金を一定以上引き上げ、設備投資等を行った事業者に対して費用の一部を助成しています。8月31日から事業場規模50人未満の事業者における最低賃金引き上げ後の申請を可能とするなどの拡充が図られ、皆様の負担軽減につながるよう活用促進に努めています。

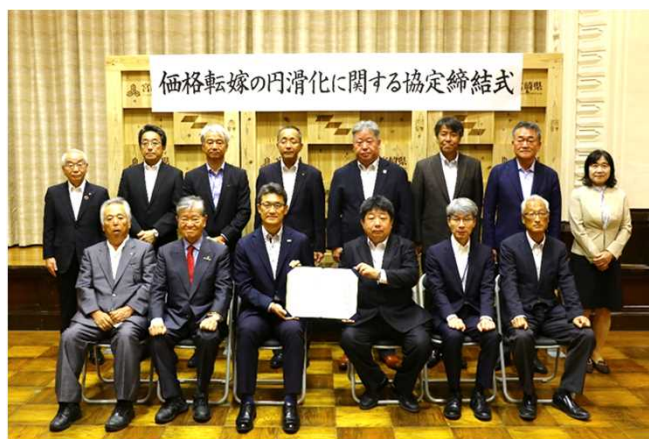
確認しよう、最低賃金!

事業者も、労働者も、お互いに。

会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働く人すべての人と雇う人のためのルールです。



価格転嫁の円滑化に関する協定を締結しました



坂根労働局長（前列右端）

宮崎労働局は、8月28日に宮崎県庁本館講堂において、宮崎県、九州経済産業局、九州運輸局、宮崎県内経済団体及び日本労働組合総連合会宮崎県連合会と「価格転嫁の円滑化に関する協定」を締結しました。

本協定は、成長と分配の好循環を生み出すべく、中小企業・小規模事業者の賃上げを実現するため、相互に連携し、労務費や原材料費などの上昇分を適切に価格転嫁することについての気運を醸成する

ことにより、県内の中小企業・小規模事業者の稼ぐ力を高めることを目的としています。

坂根局長は締結式に出席し、「労働局では賃金上昇とそれを支える多様な働き方を実現するため、賃金引上げ及び賃金上昇を伴う労働移動

の支援、人材育成・活性化への支援、雇用形態に関わらない公正な待遇の確保、安全で健康に働くことができる環境づくりなど一体的な取組を推進しています。本日の協定締結を通じて、適切な価格転嫁に向けた気運の醸成が図られ、中小企業や小規模事業者においても賃金の引上げの原資の確保につながるよう、一層取組の推進を図ってまいります」と述べました。

協定に関して、詳しくは宮崎県HPをご覧ください。

人と仕事をつなぐコンタクトコーナー

人材確保対策コーナー



就職面接会会場の様子

人材確保対策推進事業の一環として、ハローワーク宮崎では、平成30年度より福祉分野（看護・介護・保育）・建設分野・運輸・警備の職種を対象職種に設定し、対象職種で働きたい方、対象職種の採用をお考えの事業主の方それぞれに、様々な支援メニューを設け支援していく総合的な支援コーナー（コンタクトコーナー）を設置しております。

主な支援メニューとして、求人者の方に対しては、求人充足に向けたコンサルティング・プラン作成、就職面接会、事業所説明会の開催、雇用管理に関連する助成金等の情報提供等を行っており、求職者の方に対しては、予約制、担当者制による職業相談・職業紹介、

就職に役立つセミナー、就職面接会等を行っております。

人材確保対策推進事業を効果的・効率的に推進するためには、関係団体等との連携が必要不可欠であるため、相互の施策について理解促進を図るとともに、必要な

「精神・発達障害者しごとサポーター」養成講座を開催しました。



「精神・発達障害者しごとサポーター」とは、職場の中で、精神障害、発達障害のある方々を温かく見守り、支援する応援者のことです。精神障害、発達障害のある方々が安定して働き続けるためのポイントの一つは「職場の同僚や上司がその障害特性について理解し、共に働く上での配慮があること」です。

そのため、宮崎労働局及びハローワークでは、一般の従業員の方を主な対象として、精神障害、発達障害に関して正しく理解していただき、職場における応援者（精神・発達障害者しごとサポーター）となっていただくための講座を、9月5日にハローワーク宮崎の別館会議室で開催しました。

今回は、15事業所17名の方が受講され、ハローワーク宮崎の尾首発達障害者雇用トータルサポーターによる事例を交えたわかり

情報を共有し、人材不足分野の人材確保に係る具体的な連携事項を協議することを目的として「人材確保対策推進協議会」を、8月10日にハローワークプラザ宮崎の大会議室で開催しました。

今回は、11関係団体12名の方が出席され、各関係団体の担当者より人材確保対策に向けての取組や抱えている問題等について発言していただきました。



ハローワーク宮崎
コンタクトコーナーの窓口

やすい説明を行い、最後の質疑応答では、参加事業所が抱えている問題へのアドバイスや他の障害者支援機関の周知や説明も行いました。

受講者アンケートの集計結果は、研修内容の理解や今後の職業生活への活用についての満足度がとても高く評価されており、すべての受講者から他の職員にも養成講座を勧めたいとの回答がありました。

次回は、12月5日にハローワーク延岡の2階大会議室で開催予定です。



ハローワーク宮崎での講座の様子

第74回 **全国労働衛生週間**

2023 **10/1~7**
開催期間 9/1~30

目指そうよ「一流」
ここから「健康職場」

厚生労働省 中央労働災害防止協会
宮崎労働局 宮崎労働安全衛生協会 尾首発達障害者雇用トータルサポーター